

令和5年度 第1回文化財保護審議会 議事要旨

日時 令和5年6月30日(金) 15時30分～
会場 生涯学習センター2階 視聴覚室

- ◆出席者
- ・委員：田口健一(委員長)、佐藤孝子(副委員長)、杉山豊彦、長谷川博、柴田敬紀、勝又俊博、中西章夫(順不同)
 - ・裾野市教育委員会：教育長 風間忠純
 - ・(事務局)裾野市生涯学習課：課長 古谷伸導、主幹 渡邊久子、主査 志田千麻

1 開 会(事務局)

2 委嘱状交付

すべての委員に委嘱状及び任命書を交付
新規委員の代表者に教育長より交付し、その他の委員については机上配布した

3 教育長あいさつ

風間教育長よりあいさつ

4 正副委員長選出

委員長に田口委員 副委員長に佐藤委員が選出された

5 委員長あいさつ(田口委員長)

田口委員長よりあいさつ

6 委員及び職員紹介

委員及び職員から自己紹介

7 報告事項

- 令和4年度事業報告
事務局から説明

8 協議事項(○は委員の発言)

事務局から説明

- 令和5年度事業計画について

○富士山特別展はどの程度好評だったのか。

A. 1日目は雨だったが、2日目は60人程度の来館があった。

- 「楽しい郷土史だより」の継続について

○市の貴重な文化財について市民に知っていただくため何かの情報を出していく必要がある。

○主な古道は完結したと認識している。

○指定文化財は他にもある。古道にこだわる必要はない。

ここ2~3年編集委員を募って作ってきた。裾野市史を販売する必要はないので、タイムリーなものを取り上げていきたい。

○文化財の指定を受けていなくても、重要な文化財に匹敵するものがあることも伝える必要がある。

- 市民に多く見ていただくことが必要。市史を活用しない手はない。全く興味の無い方にも裾野の歴史に関心を持っていただく意味でも取りあてていくといい。
- 江戸時代の旅、裾野市史を伝えること必要。

「楽しい郷土史だより」は継続することに決定した。

- 指定文化財の現地確認について
事務局より説明
地区をしぼり、都合のつく方と公用車利用しまわりたい。

9 その他

事務局より説明

- 富士山巡礼路調査（須山口）について

今年度の調査予定について説明。調査は今年度まで、来年報告書をまとめる予定。

- 指定文化財候補について

市にとって価値のある眠っている文化財を見つけていきたい。リストから洗いだしのご協力をお願いしたい。また、民俗文化財、郷土のお祭りの調査も実施してみたい。

10 閉会（副委員長）